

甲斐の うまい水だより

甲斐市水道課 ● 甲斐市篠原2534番地1
電話 ● 055 (276) 0734 FAX ● 055 (276) 2177

No.

21

2018.12

水道管に 冬支度を

寒くなると、水道管が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破裂したりすることがあります。宅内の水道管はお客様個人の所有物であるため、破損してしまうと修理費用を負担しなければならず、何よりも水が出なくなり不便が生じます。水道管にも冬仕度をして凍結事故を防ぎましょう。

こんな時には凍結注意

- 外気温がマイナス4度以下になるとき。
- 旅行などで家を留守にするなど、長期間水道を使用しないとき。
- 一日中、外気温が氷点下の「真冬日」が続くとき。

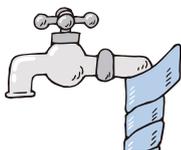
水道管の凍結を防ぐには

水を出しておく

- 翌朝、特に冷え込みが予想される時は、前夜から箸の太さくらいに水を出しておく有効です。

保温する

- 水道管や蛇口の部分を身近にある布切れや毛布などで濡れないように保温してください。
- メーターボックス内にあるメーターの上下左右を濡れないようにビニール袋などに入れた保温材で保温してください。



水抜きをする

- 寝る前や家を留守にする場合、不凍栓（水抜栓）による水道管内の水抜きが効果的です。不凍栓はメーターボックス付近に設置されています。ご家庭によっては、外水道に不凍栓バルブがついている場合もあります。外水道の水抜きだけであれば、そちらをお使いください。バルブを右いっぱい回し、蛇口を開けると、

管内の水が抜けますので、水が出なくなったら蛇口を閉めてください。水抜きした蛇口を使用する際は、不凍栓バルブを左いっぱい回してから使用してください。通水後、最初に水を出す際は、水が勢い良く出ますので少しずつ蛇口を回して出してください（不凍栓バルブは、開・閉とも止まるまで回さないと漏水する恐れがあります。）



不凍栓(左)とメーターボックス(右)

凍結して水が出ない時は

- 凍った部分にタオルや布をかぶせて、ぬるま湯をゆっくりかけて溶かしましょう。急に熱湯をかけたりすると、ひび割れや破裂することがあります。



破裂してしまった時は

- 水道管や蛇口が破裂した時は、不凍栓を閉めて、破裂箇所に布かテープをしっかりと巻きつけ応急手当てをした後、平日（昼間）は最寄りの市指定給水装置工事事業者（甲斐市ホームページに一覧表掲載）に、土日祝日・夜間は甲斐市役所（当直）（TEL055-276-2111）にお問い合わせください。

甲斐市水道審議会から答申～適正な水道料金の見直しについて～

施設の老朽化に伴う大量更新期の到来及び節水機器の普及・節水意識の高まりや今後見込まれる人口減少による水需要の減少に伴う料金収入の減少等により、経営環境は厳しさを増すことが予想されており、現行の水道料金では事業を計画的に推進することは難しい状況であるため「適正な水道料金」について審議することになりました。市水道審議会は、条例に基づき各種団体の代表や水道使用者など14人で構成され、6月より慎重な審議を重ね、9月14日、保坂市長に答申を行いました。

答申には、災害に強い水道事業とするには、耐震化工事や計画的な管路等の更新工事が必要であり、そのための財源を確保するには値上げはやむを得ない、また市民の負担軽減のため段階的な値上げとする等の意見が盛り込まれました。

審議会の詳しい情報は、市ウェブサイトにも掲載しています。

(<https://www.city.kai.yamanashi.jp/docs/2018072000024/>)

甲斐市水道審議会

検索

平成29年度事業報告

平成29年度の主な事業

老朽管の更新工事（約2.3km）・基幹管路の耐震化工事（約330m）や配水場等のポンプ更新工事を行いました。水道管の多くが、高度経済成長期に作られたものであるため、老朽管の更新工事は今後ますます増えていくことになります。水道事務所では、これらに充てる費用を、限られた収益の中で賄っていかねばならない状況です。

給水状況

	平成29年度	平成28年度	比較
給水人口	55,282人	55,115人	167人増
有収水量※	6,006千 ³ m	5,934千 ³ m	72千 ³ m増

※有収水量…水道料金徴収の対象となった水量

財政状況

水道事業会計には、「収益的収支」と「資本的収支」という二つの枠組みがあります。

収益的収支は、1年間の営業活動に関する収入と支出です。皆さんからの水道料金などの収入と水道施設の維持管理などのために要した支出となっています。

資本的収支は、水道施設などを造るための収入と支出です。新たに水道を引く場合など、皆さんに納めていただいた加入金などの収入と水道施設の建設・改良に要した支出となっています。

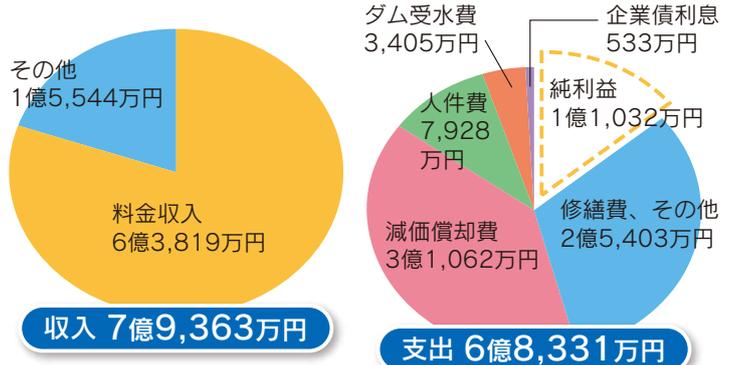
収益的収支（※消費税抜き）

水道料金収入（給水収益）は、平成28年度に比べて約705万円増加しましたが、給水人口の減少や節水器具の普及・節水意識の高まりにより、減少していくと見込まれます。

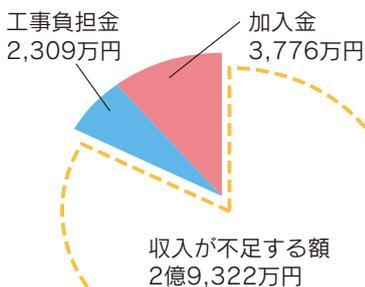
支出については、水道施設の維持管理費用や人件費が主になり、収入から支出を差し引いた約1億1,032万円が純利益となりました。

利益は、資本的収支の収入不足分等に備えて積み立てられます。

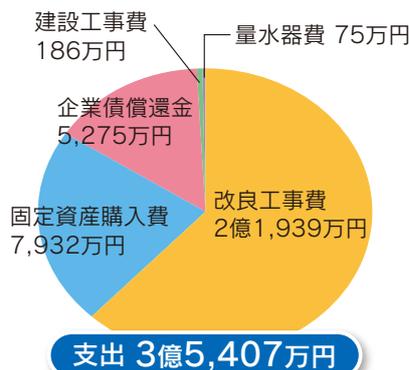
1年間の営業活動に関する収入と支出



資本的収支（※消費税込み）



水道施設などを造るための収入と支出



支出としては、配水管や水道施設の整備費用（改良工事費・固定資産購入費・建設工事費）が主であり、収入から支出を差し引いた不足額（2億9,322万円）は、建設改良積立金や現金支出を伴わない減価償却費などの補てん財源を充てています。

年末年始の営業について

12月				1月			
28日(金)	29日(土)	30日(日)	31日(月)	1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)
営業	休業						営業

年末の営業は12月28日（金）午後6時まで、年始の営業は1月4日（金）午前8時30分からです。

年末年始の休業中は水道の使用開始・中止などの受付はできませんので、早めの手続きをお願いします。